■通常事業評価シート【R6年度実施事業（一部）／公営競技事業所による自己評価】

（単位：千円）

No.	特別会計における事業がひもづく行政の役割	総合計画での位置付け（個別目標の方向性）	今年度の主な活動結果	個別目標の方向性の進捗状況	今後の方向性	事業費（決算見込額）	人件費（参考値）	コスト合計	事業の課題	今後の改善ポイント	備考
1	合理的な組織編成と適正な人員管理に努める	② 適正で効率的かつ効果的な業務の実施を進める	時差勤務や休日出勤が多いが、シフト内容や業務の工夫により特定の職員だけに負担がかかることのないよう体制を維持した。	4：おおむね進捗している	継続	508	14,528	15,036	競輪のナイター開催数増加に伴い、今後も時差勤務等は増加していく傾向にある	互いの業務の状況について情報共有を行い、助け合いができるよう努める	
2	中長期の視点で、効果的・効率的な財源配分や単年度収支及び基金・借入金の管理を行う	④ 安定的な歳入確保と適切な歳出管理を進める	公債費及び基金積み立ての管理	3：一定進捗している	継続	236,893	4,358	241,251	各業務について相互理解	より適切に管理できるよう情報共有を積極的に行う	
3	公営競技事業を健全に運営する	⑤ 市独自の歳入確保を進める	繰り出し金の確保	3：一定進捗している	継続	34,709,038	42,273	34,751,311	来場者数のさらなる増加	高松宮記念杯競輪GIの誘致や、岸和田競輪場に来てみたくなる魅力あるイベント等を実施していく	